

2026年度

編・転入学試験要項

入学試験における諸注意や、緊急時の対応などについて、各入学試験実施前に神戸学院大学ホームページ入試サイト (<https://www.kobegakuin.ac.jp/admission/>) に掲載します。
出願前や入学試験前に必ず確認するようにしてください。



神戸学院大学

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【法 学 部】

法学部は、ディプロマ・ポリシーに掲げた教育目標を実践し、社会のさまざまな分野で活躍できる人材を育成するために、以下のような方々の入学を期待します。

1. 高等学校の教育課程における基礎的な学力を習得し、それを大学における法学・政治学の専門分野の勉学に生かそうとする人。
2. 社会のさまざまな動きに関心を持ち、自らの考えを積極的に表現できる人。
3. 勉学だけでなく、課外活動やボランティア活動などにも積極的に取り組んできた人、あるいは大学でも積極的に取り組む意欲のある人。
4. 基礎学力や特殊技能を生かした資格や検定に一定の成果をあげ、それを将来に生かそうとする人。
5. 社会における経験や外国での生活経験を学びに生かそうという意欲のある人。

【経 済 学 部】

神戸学院大学経済学部は、ディプロマ・ポリシーに掲げた教育目標を達成するために以下のような方々の入学を期待します。

1. **知識・理解力**
国語、英語、地理歴史、公民、数学などについて、高等学校卒業相当の知識を有し、それらの基本的内容を理解している。
2. **関心・意欲**
社会問題に対する関心を持ち、問題解決を志向する学習意欲を有するとともに、大学で学んだ知識や技能を自分の将来や社会に役立てたいという意欲がある。
3. **思考・表現力**
社会問題を多面的に考察し、自分なりの判断を行うことができるとともに、自分の知識や意見を他者に分かりやすく表現することができる。

【経 営 学 部】

経営学部は、社会の発展に寄与できる知的実践力を備えた人材を育成するために、以下のような方々の入学を求めています。

1. 国内外の高等学校卒業相当の幅広い基礎的な学力を有し、それを経営、会計、データサイエンス各分野での学修に活かそうと努める人。
2. 他者との協働に取り組む主体的な意欲を有し、課外活動やボランティア活動、海外や地域社会との交流経験を糧として大学生活の充実に努める人。
3. さまざまな社会現象や世界の情勢に関心を持ち、大学で修得した高度な専門知識や論理的な思考能力、および多様性への柔軟な感性を、社会の持続的な発展に幅広く還元する意欲を持つ人。
4. 社会活動の経験や他の高等教育機関での学修成果を、経営、会計、データサイエンス各分野での専門知識や技能の修得に活かそうと努める人。

【人 文 学 部】

人文学部は、以下のような人たちの入学を期待しています。

1. 大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の基礎学力を有している。
2. 人間とその文化に関心をもち、理解を深める努力をする。
3. 多様な他者との相互理解に努め、積極的に社会とかわる意欲をもつ。
4. 社会での経験や海外での経験を学びに活かす意欲がある。

【現 代 社 会 学 部】

現代社会学部は、学際的及び実践的な学びを重視し、社会のさまざまな分野の問題解決にチャレンジし、社会貢献を実践できる社会人を育成するため、以下のような方々の入学を期待しています。

〈現代社会学科〉

1. 大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の基礎学力を有している人（知識・理解）
2. 多様な他者との相互理解に努め、人間や社会を深く理解しようとする人（関心・態度）
3. 課外活動やボランティア活動などの社会活動を行うことを通じて、積極的に社会とかわる意欲を培っている人（意欲・経験）
4. 主体的に課題を発見し、分析し、解決しようとする人（思考・判断）
5. 自分の経験や考えを的確に表現するとともに、それを他者と共有しようと努める人（技能・表現）

〈社会防災学科〉

1. 大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の基礎学力を有している人（知識・理解）
2. 防災、国際協力、ボランティアに対する関心を持ち、人間や社会を深く理解しようとする人（関心・態度）
3. 課外活動やボランティア活動などを積極的にを行い、社会に貢献する意欲を培っている人（意欲・経験）
4. 主体的に課題を発見し、分析し、解決しようとする人（思考・判断）
5. 自分の経験や考えを的確に表現するとともに、それを他者と共有しようと努める人（技能・表現）

【グローバル・コミュニケーション学部】

1. 大学で学ぶために必要な高等学校卒業相当程度の基礎学力を有し、本学の教育理念の趣旨に賛同する人
2. 世界の社会と文化、また人間と言語に対して強い関心を持つとともに、それを理解し、実践的な知識や能力にするため、ひたむきに努力できる人
3. 他者と積極的にコミュニケーションをはかり、広く国際的な場で他者と協調・協働しながら、よりよい社会を生み出そうとする人
4. 教員として社会で活躍したいと考え、英語についての基本的能力を持ち、さらに専門的研究を深めようとする人
5. 卒業後も真理を愛好するものとして、学びを続け、積極的に社会に貢献しようとする人

このポリシーに基づき、それを実現するような学生の入学を求め、入学者選抜においては厳密公正に行うこととする。

【総合リハビリテーション学部】

教育目標

総合リハビリテーション学部では、専門的な視点を持ちつつも人間性や協調性に優れ、対象となる人々がその人らしい生き生きとした人生を送れるよう包括的に支援できる人材を育成します。

求める学生像

1. 入学後の修学に必要な基礎学力を有している人。(知識・理解)
2. 分かりやすい言葉を用いて発表したり、文章を作成できる人。(思考・判断・表現)
3. 受身の学習だけでなく能動的な学習にも取り組める人。(関心・意欲)
4. 人への関心が高く、専門職を目指す意志を持ち、協調性に優れ協働しながら課題に取り組める人。(態度)

入学者選抜の基本方針

1. 高校で習った科目の基礎的な学力を重視します。
2. 単に覚えた知識だけでなく応用力を重視します。
3. 面接を課す入試では、学力試験では分からない共感力や向上心も評価します。

【栄養学部】

栄養学部では、「自主的で個性豊かな良識ある社会人の育成」を教育の理念・目標に掲げ、倫理感覚に裏打ちされた人間性豊かな管理栄養士・臨床検査技師・栄養教諭を育成しています。そこで、次のような学生を広く求めています。

1. 高等教育の教育課程における基礎的な学力を習得し、健康や医療に科学的な関心を持つ人
 2. 自らあたらしい課題を見つけ挑戦し、健康増進に意欲を持つ人
 3. 将来は、管理栄養士・臨床検査技師・栄養教諭の資格を活用し、社会に貢献しようとする人
- 注) 基礎的な学力とは、生物、化学、英語、国語、数学の教科である。

【薬学部】

下記の能力を備えた受験生を選抜し入学を許可する。

1. 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識を有している。高等学校で履修する国語、数学、理科、外国語などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。(知識と理解)
2. 物事を多面的かつ論理的に考えることができる。(思考力、判断力)
3. 自分の考えを他人に的確に表現し、伝えることができる。(表現力)
4. 病気、医薬品、自然環境、患者さんの治療などにかかわる諸問題に深い関心を持ち、社会に積極的に貢献する意欲を有する。(関心、意欲)
5. 対話を通じて、他者との相互理解に努めようとする態度を有している。(態度)

2. 募集学部・学科・専攻・コース・募集人員

学 部	学 科・専 攻・コース	編・転入学年次	募集人員	備 考
法 学 部	法 律 学 科	3年次	4名	
		2年次	若干名	
経 済 学 部	経 済 学 科	3年次	4名	入学時にコースの配属を決定します。
経 営 学 部	経 営 学 科	3年次	3名	入学時にコースの配属を決定します。
		2年次	若干名	
	データサイエンス専攻	3年次	1名	
		2年次	若干名	
人 文 学 部	人 文 学 科	3年次	4名	
		2年次	若干名	
現 代 社 会 学 部	現 代 社 会 学 科	2年次	若干名	
	社 会 防 災 学 科	2年次	若干名	
グ ロー バ ル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	英語コース	2年次	若干名
		中国語コース	2年次	若干名
総 合 リ ハ ビ リ テーション学部	社会リハビリテーション学科	2年次または1年次	若干名	2年次は「生活福祉デザインコース」のみ募集します。
栄 養 学 部	栄 養 学 科	1年次	管理栄養学専攻 臨床検査学専攻	若干名 若干名
薬 学 部	薬 学 科	3年次または2年次	若干名	

3. 編・転入学年次・出願資格

試験 区分	学 部	編入学 年 次	出 願 資 格
編 入 学	法 学 部	3 年次 または 2 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者（2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます）。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	経済学部	3 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者（2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます）。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 4 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 3,400 時間以上
	経営学部	3 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者（2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます）。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 4 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 3,400 時間以上
		3 年次 または 2 年次	専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	人文学部	3 年次	次の(1)、(2)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 4 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 3,400 時間以上
		3 年次 または 2 年次	短期大学または高等専門学校を卒業した者（2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます）。
		2 年次	専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（2026 年 3 月修了見込みの者を含みます）。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上

試験区分	学 部	編入学年次	出 願 資 格
編入学	現代社会学部	2 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者(2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます)。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(2026 年 3 月修了見込みの者を含みます)。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	グローバル・コミュニケーション学部	2 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者(2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます)。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(2026 年 3 月修了見込みの者を含みます)。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	総合リハビリテーション学部	2 年次 または 1 年次	次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者(2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます)。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(2026 年 3 月修了見込みの者を含みます)。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	栄養学部	1 年次	次の(1)～(3)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 短期大学または高等専門学校を卒業した者(2026 年 3 月卒業見込みの者を含みます)。 (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(2026 年 3 月修了見込みの者を含みます)。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 2 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上
	薬学部	3 年次 または 2 年次	次の(1)、(2)のいずれかに該当する者 (1) 大学を卒業した者または 2026 年 3 月卒業見込みの者（本学、他大学を問いません）。 (2) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(2026 年 3 月修了見込みの者を含みます)。 ただし、学校教育法第 90 条に規定する大学入学資格を有する者に限ります。 【文部科学大臣の定める基準】 ①修業年限が 4 年以上 ②課程の修了に必要な総授業時間数が 3,400 時間以上

試験区分	学 部	転入学年次	出 願 資 格
転入学	法学部	3 年次 または 2 年次	4 年制以上の他大学において 2 年以上在籍し、62 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
		2 年次	短期大学または 4 年制以上の他大学において 1 年以上在籍し、30 単位以上を修得した者(2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます)。

試験区分	学 部	転入学年次	出 願 資 格
転入学	経済学部	3 年次	4 年制以上の他大学において 2 年以上在籍し、62 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
	経営学部	3 年次	4 年制以上の他大学において 2 年以上在籍し、62 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
	人文学部	3 年次 または 2 年次	4 年制以上の他大学において 2 年以上在籍し、62 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
	現代社会学部	2 年次	短期大学または 4 年制以上の他大学において 1 年以上在籍し、30 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
	総合リハビリテーション学部	2 年次 または 1 年次	短期大学または 4 年制以上の他大学において 1 年以上在籍し、30 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。
	栄養学部	1 年次	4 年制以上の他大学において 1 年以上在籍し、24 単位以上を修得した者（2026 年 3 月において上記の規定を満たす見込みの者を含みます）。

4. 入学後の単位認定

【法学部】

(1) 2 年次への編・転入学者については、入学後の審査によって次のとおり認定します。

（個別認定 合計 32 単位）

- ・「法律学科専門教育科目」については「一般専門教育科目」の「主要専門教育科目」のうち 3 科目（「憲法 I A（人権総論）」、「刑法概論」、「民法 I（総則）」）の合計 8 単位及び「演習科目」の「基礎演習 A」の 2 単位、合計 10 単位を認定します。
- ・上記の他、「共通教育科目」および「法律学科専門教育科目」から合計 22 単位を上限として、科目ごとに認定します。

(2) 3 年次への編・転入学者については、入学後の審査によって次のとおり認定します。

（一括認定 合計 60 単位）

- ・「共通教育科目」については、卒業所要単位 24 単位を一括認定します。
- ・「法律学科専門教育科目」については、「導入専門教育科目」から 8 単位、「一般専門教育科目」から「主要専門教育科目」の 14 単位、「コース基幹科目」の 8 単位、「演習科目」の 6 単位を含め、合計 36 単位を一括認定します。

【経済学部】

(1) 3 年次への編・転入学者に対しては、「共通教育科目」の卒業所要条件 24 単位を一括免除します。また、「専門教育科目」の 36 単位（「データサイエンス科目」4 単位、「各コース科目」12 単位、「選択科目」20 単位）を修得したものとみなします。

【経営学部】

- (1) 2 年次への編入学者については、入学後の審査によって、出身専修学校における修得単位を「共通教育科目」および「専門教育科目」の単位として、合計 32 単位を上限として、科目ごとに認定します。
- (2) 3 年次への編・転入学者については、入学後の審査によって、「共通教育科目」の卒業所要単位数 24 単位、および「専門教育科目」の「専門選択科目」から 36 単位、合計 60 単位を原則として一括認定し、卒業所要単位数 124 単位から一括免除します。

【人文学部】

- (1) 2 年次への編・転入学者は、「共通教育科目」から 16 単位、および「専門教育科目」から 14 単位、合計 30 単位を一括認定し、卒業所要単位数 124 単位から一括免除します。
- (2) 3 年次への編・転入学者は、「共通教育科目」の卒業所要単位数 30 単位、および「専門教育科目」から 30 単位、合計 60 単位を一括認定し、卒業所要単位数 124 単位から一括免除します。

【現代社会学部】

- (1) 2 年次への編・転入学者は、「共通教育科目」から 18 単位、および「専門教育科目」から 12 単位、合計 30 単位を一括認定し、卒業所要単位数 124 単位から一括免除します。

【グローバル・コミュニケーション学部】

- (1) 2 年次への編入学者については、入学後の審査によって、出身学校における修得単位を「共通教育科目」および「専門教育科目」の単位として、合計 32 単位を上限として、科目ごとに認定します。

【総合リハビリテーション学部】

- (1) 1 年次への編・転入学者については、入学後の審査によって次のとおり認定します。
「共通教育科目」および「専門教育科目」の単位の認定については、本人からの申請に基づき、個々の既修得科目の学習内容を評価し、本総合リハビリテーション学部における教育内容に該当するものと総合リハビリテーション学部長が認めるときは、本総合リハビリテーション学部において修得したものととして認定します。
- (2) 2 年次への編・転入学者については、「共通教育科目」から 16 単位、および「専門教育科目」から 14 単位、合計 30 単位を一括認定し、卒業所要単位数から一括免除します。

【栄養学部】

- (1) 「共通教育科目」および「専門教育科目」の単位の認定については、本人からの申請に基づき、個々の既修得科目の学習内容を評価し、本栄養学部における教育内容に該当するものと栄養学部長が認めるときは、合計 30 単位を上限として本栄養学部において修得したものととして認定します。

【薬学部】

- (1) 2 年次への編入学者
- (a) 「共通教育科目」の単位認定について、既修得科目の学習内容を精査し、合計 16 単位を上限として一括認定します。
- (b) 1 年次配当の「専門教育科目」より必修科目 7 単位、選択必修科目より 16.5 単位、合計 23.5 単位を一括認定します。
- ただし、個々の既修得科目の学習内容を本薬学部のシラバスと照らし合せた結果および編入学試験の成績に基づき、本薬学部の教育科目としての学習内容が不十分と判断した科目について、一部またはすべての受講を課すことがあります。
- (2) 3 年次への編入学者
- (a) 「共通教育科目」の単位認定について、既修得科目の学習内容を精査し、合計 16 単位を上限として一括認定します。
- (b) 1～2 年次配当の「専門教育科目」より必修実習・演習群 17 単位、選択必修科目群より 42 単位、合計 59 単位を一括認定します。
- ただし、(b)においては、個々の既修得科目の学習内容を本薬学部のシラバスと照らし合せた結果および編入学試験の成績に基づき、本薬学部の教育科目としての学習内容が不十分と判断した科目について、一部またはすべての受講を課すことがあります。

5. 入学検定料

35,000 円

出願開始 1 週間前より納入が可能です。なお、納入方法については P10 「12. 入学検定料の納入方法」を参照してください。

6. 選考方法

【法学部、経営学部、人文学部、グローバル・コミュニケーション学部、総合リハビリテーション学部、栄養学部】
書類審査（各種証明書）、小論文、筆記試験および面接（法学部は個人面接）によって選考します。

【経済学部、現代社会学部】

書類審査（各種証明書）、小論文および面接によって選考します。

【薬学部】

書類審査（各種証明書）、筆記試験および面接によって選考します。

7. 日 程 表

出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間 ^{※2}	
				第1次	第2次
2025 年 11 月 10 日(月) ～ 11 月 19 日(水) (必着)	12 月 6 日(土)	法 学 部 経 営 学 部 現 代 社 会 学 部 グローバル・コミュニケーション学部 (英 語 コ ー ス) (中 国 語 コ ー ス) 薬 学 部 神戸学院大学 ポートアイランド 第1キャンパス	12 月 10 日(水) ^{※1}	12 月 11 日(木) ～ 12 月 18 日(木) (厳守)	12 月 11 日(木) ～ 2026 年 1 月 30 日(金) (厳守)
2026 年 1 月 6 日(火) ～ 1 月 15 日(木) (必着)	2 月 6 日(金)	経 済 学 部 人 文 学 部 総合リハビリテーション学部 (社会リハビリテーション学科) 栄 養 学 部 神戸学院大学 有瀬キャンパス	2 月 14 日(土) ^{※1}	2 月 16 日(月) ～ 2 月 24 日(火) (厳守)	2 月 16 日(月) ～ 3 月 3 日(火) (厳守)

※1 合格者の受験番号および編・転入学年次は、本学ホームページ「入試サイト」で発表します（学内掲示は行いません）。合格者には、同日に合格通知書および入学手続に関する書類を速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。

※2 【第1次】は入学金、【第2次】は入学年次前期分の学費等を納めていただく期間です。入学手続期間内に、入学金・入学年次前期分の学費等をお支払いいただかない場合、入学資格が失われますのでご注意ください。

8. 審 査 内 容

時 間		9：30～10：30	11：00～12：00	13：30～
学 部				
法 学 部		英 語	小 論 文	面 接
経 済 学 部				
経 営 学 部		英 語		
人 文 学 部				
現 代 社 会 学 部				
グローバル・コミュニケーション学部		英 語		
総合リハビリテーション学部				
栄 養 学 部				

時間	9 : 30 ～ 12 : 00	13 : 30 ～
学部		
薬 学 部	受験者は、出願時に(A)2年次編入試験、(B)3年次編入試験、いずれかを選択しておくこと。なお、3年次編入を希望した受験者に対して、教授会で審議のうえ、2年次への入学を許可することがある。 (A) 2年次への編入希望者 出題科目：主に神戸学院大学薬学部1年次生が履修する範囲のうちで、物理化学・有機化学・生命科学の各分野から1問ずつ計3問出題、科学的な内容の英語について1問出題する。 (B) 3年次への編入希望者 出題科目：主に神戸学院大学薬学部1・2年次生が履修する範囲のうちで、物理化学・有機化学・生命科学の各分野から1問ずつ計3問出題する。	面 接

※神戸学院大学薬学部学生が履修する範囲については、<https://www.kobegakuin.ac.jp/information/syllabus/syllabus/>の薬学部シラバスおよび大学案内を参照してください。



9. 出 願 書 類

(1) 入学試験志願票（A票）・副票（B票）

必要事項を記入し、切り離さないで出願書類に同封してください。

副票（B票）の写真は出願前3ヵ月以内に撮影したもので、上半身正面向き、脱帽、背景無地のものを貼付してください。写真は入学が許可された場合に学生証に使用しますので、卒業まで使用するのに相応しい服装としてください。

〔入学検定料領収書（C票）、振込依頼書（D票）は入学検定料を金融機関で振り込む場合に使用します。出願書類に同封する必要はありません。〕（P10 「12. 入学検定料の納入方法」参照）

(2) 編・転入学試験志願者調書

(3) 学業成績証明書

出身大学、短期大学、高等専門学校または専修学校において作成したものを厳封のまま提出してください。開封されたものは無効とします。

・転入学の出願資格に該当する者は、履修中の科目〔修得（見込み）単位数〕が記載されている学業成績証明書（または単位修得（見込み）証明書等の名称のものでも可）を提出してください。

・高等学校卒業後進学した大学、短期大学、高等専門学校または専修学校が複数ある場合は、それら全ての学業成績証明書を提出してください。

(4) 卒業（見込み）証明書（編入学の出願資格に該当する者のみ）

出身大学、短期大学、高等専門学校または専修学校において作成したものに限りします。

また、専修学校卒業（見込み）の者は、大学入学資格を有することを証明できるもの（高等学校の卒業証明書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書等）も提出してください。

(5) 在学証明書（転入学の出願資格に該当する者のみ）

出身大学において作成した在校年次が記載されているものに限りします。

※証明書記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、婚姻など姓（名）が変わった理由を記載したメモを添付してください。

(6) 受験票送付用封筒

本学所定封筒に郵便番号・住所・本人氏名を明記してください。

(7) 履歴書（外国人留学生のみ）

本学所定用紙に必ず本人が書いてください。また、学歴には在籍した日本語学校も記載してください。

(8) 住民票（外国人留学生のみ。出願前30日以内に発行されたものに限りします。）

国外居住者は、身分を保証する書類

(9) 誓約書（外国人留学生のみ。本学所定用紙に記入してください。）

入学志願者が本学に留学するにあたっての学費、生活費等の経費支弁事実を確認するためのものです。なお、日本語以外の言語で記入されたものには、必ず日本語学校等で作成された日本語の訳文を添付してください。

(10) 経費支弁引受経緯等説明書（外国人留学生のみ。本学所定用紙に記入してください。）

入学志願者が本学に留学するにあたっての学費、生活費等の経費支弁を引き受けるに至った経緯を確認するためのものです。「経費の支弁」とは、入学志願者が本学を卒業するまでの期間、定期的に相当額の金銭援助を行うことであり、常識的には親族や相当程度関係の深い間柄でなければ困難な行為です。経費支弁引受経緯等説明書は、経費支弁者が作成してください。なお、日本語以外の言語で記入されたものには、必ず日本語学校等で作成された日本語の訳文を添付してください。

10. 出 願 方 法

- (1) 郵送で出願する場合（簡易書留で出願してください。）

本学所定の出願用封筒を使用し、出願期間内に（必着）してください。

郵送後の事故を防ぐために、書留の引受用紙は必ず保管しておいてください。期限を過ぎた出願書類は受理せず本人に返送します。

- (2) 窓口出願の場合

本学所定の出願用封筒を使用し、出願期間内に持参してください（土・日・祝日および2026年1月13日は除きます）。

受付場所：本学入学・高大接続センター（有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）

受付時間：9時00分～17時00分（11時45分～12時45分は除きます。）

- (3) 受験票は後日郵送します。試験実施2日前までに受験票が未着の場合は、必ず本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

- (4) 一度受理した書類および入学検定料の返還請求には応じません。

ただし、入学検定料を納入後、出願しなかった場合は、返還の対象となりますので、本学ホームページ「入試サイト」の「入学検定料の返還について」を確認のうえ返還請求を行ってください〔2026年3月31日(火)（消印有効）〕。

◎受験に際して特別な配慮を要する方へ

病気・負傷や障がい等の理由により、受験時または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

◎被災者特別措置

本学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験者の機会の確保を図るために、「災害救助法適用地域」で被災した受験者に対して、入学検定料・入学金・学費減免等の特別措置を講じます。特別措置申請の際は、必ず、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

11. 出願書類の記入上の注意

- (1) 記入方法

記入はすべて黒のペンまたはボールペンを用い、文字は字体をくずさずに楷書で、数字は算用数字で記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消して訂正するか、または修正液等を使用し、正しく記入してください。

- (2) 氏名

①日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名を記入してください。ただし、本学システムにおいて使用できない漢字はそれに近い漢字に置き換えることがあります。

②外国籍の方は、住民票に記載されている氏名（外国名、日本名が複数記載されている場合は、入学後使用希望のもの）を記入してください。

各種証明書は、出願書類に記入した氏名と同じ氏名のものを提出してください。

12. 入学検定料の納入方法

- 入学試験志願票（A 票）、副票（B 票）、入学検定料領収書（C 票）、振込依頼書（D 票）は一枚綴りになっています。必要事項を記入後、切り離さずに金融機関の窓口を持参し、「電信扱い」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行を除きます）から入学検定料を必ず「電信扱い」で振り込んでください（文書振込、ATM 振込は不可）。なお、三菱 UFJ 銀行の本・支店から振り込む場合に限り、手数料は不要です。
- 入学検定料振込後、入学試験志願票（A 票）と入学検定料領収書（C 票）に取扱金融機関収納印が押印されているか必ず確認してください（収納印のないものは無効とします）。
- 入学検定料領収書（C 票）は、本人が大切に保管しておいてください。

D 票（振込依頼書）

(D) 2026年度 入学検定料 電信扱 振込依頼書 神戸学院大学 (文書扱不可)	
依頼日	2025 年 11 月 10 日
振込先	三菱UFJ銀行 明石支店 普 762
住所	神戸市西区伊川谷町有瀬
フリガナ	コウベガクインダイガク
氏名	神戸学院大学 TEL.(078) 974-1551
依頼人(志願者氏名)	整理番号 72012345 カタカナ氏名 神 戸 学 漢字氏名 神戸学 住所 神戸市西区伊川谷町有瀬518 TEL.(078) 974-1972
電信扱	手数料
金額	¥ 35,000
1. 三菱UFJ銀行本・支店での振込に限り手数料は不要。 2. 金額の訂正は無効。	
金融機関取扱期間(厳守) [12月6日(土)実施の入学試験] 2025年11月4日(火)~11月19日(水) [2月6日(金)実施の入学試験] 2026年1月6日(火)~1月15日(木)	

取扱金融機関へお願い
1. 太線の枠内の数字・文字を打電してください。
2. 打電の際は、必ず整理番号・カタカナ氏名の順で打電してください。
3. 収納印を(A)・(C)・(D)票の①~③の3カ所に必ずもれなく正確に押印のうえ、(A)~(C)票を依頼人にお渡しください。
4. ATM振込、文書振込は認めません。

志願者(依頼人)の注意事項
①ゆうちょ銀行では取扱いできません。
②金融機関備え付けの電信振込用紙への書き換えを依頼された時(ATM振込はできません)
1. 振込先金融機関は、三菱UFJ銀行 明石支店と記入してください。
2. 金額欄は、¥35,000と記入してください。
3. 受取人欄 預金種目は、普通預金に○印を付け、口座番号には、762と書き、受取人名は、コウベガクインダイガクと記入してください。
4. 依頼人氏名欄 フリガナ欄には、入学試験志願票に記載の整理番号・カタカナ氏名の順で記入し、打電するよう金融機関に依頼してください。

(例)

依頼人	氏名	(フリガナ) 72012345 コウベ マナブ (※必ず志願者氏名を記入してください) 神 戸 学
-----	----	--

5. 必ず(A)・(C)票に収納印を押してもらってください。

取扱金融機関
¥35,000
収 納 印

本票(振込依頼書)はコンビニで支払う場合は使用しません

- ①必要事項をもれなく記入してください。
- ②志願者の氏名をカタカナで左端より記入し、姓と名の間を1コマあけ、長音記号(ー)は使用しないでください。濁点・半濁点は1コマとしてください。
- ③志願者の氏名を漢字で記入してください。

〔金融機関備え付けの電信用振込用紙への別途記入を依頼されたとき〕
金融機関によっては、金融機関備え付けの「振込依頼書」への記入を求められる場合があります。その時は、次の要領で記入してください。

- ①振込依頼書は、金融機関備え付けの電信用振込依頼書を使用してください(ATM振込はできません)。
- ②お振込先欄は、三菱UFJ銀行 明石支店と記入してください。
- ③金額欄は、¥35,000と記入してください。
- ④お受取人欄の預金種目は、普通預金に○印をし、口座番号欄は、762と記入し、おなまえ欄は、

コウベガクインダイガク
神戸学院大学

と記入してください。

- ⑤ご依頼人欄は必ず志願者本人の氏名を記入し、フリガナ欄は固有の整理番号(A・C・D票に印刷されている8ケタの整理番号)を記入した後に、氏名のフリガナをカタカナで記入してください。記入が終われば、振込依頼書と一緒にA~C票を提示し、A・C票に収納印を押してもらってください。

13. 受験当日等の注意

- (1) 試験場について（実施日・学部によって、試験場が異なりますので注意してください）

【2025 年 12 月 6 日(土) 実施分】

ポートアイランド第 1 キャンパス (神戸市中央区港島 1-1-3)	法学部、経営学部、現代社会学部、 グローバル・コミュニケーション学部、薬学部
有瀬キャンパス (神戸市西区伊川谷町有瀬 518)	経済学部、人文学部、総合リハビリテーション学部、栄養学部

【2026 年 2 月 6 日(金) 実施分】

有瀬キャンパス (神戸市西区伊川谷町有瀬 518)	法学部、経済学部、経営学部、人文学部
------------------------------	--------------------

公共交通機関を利用してお越しください。

- (2) 試験場の下見について（前日）

下見はできますが、試験室に立ち入ることはできません。

- (3) 集合時間等について

①受験当日、「受験案内」を受け取り、試験室、面接控室等を確認してください。

②法学部、経営学部、人文学部、グローバル・コミュニケーション学部、総合リハビリテーション学部、栄養学部、薬学部の入学試験は 9 時 30 分より開始しますので、9 時 00 分までに試験室に集合してください。

③経済学部、現代社会学部の入学試験は 11 時 00 分より開始しますので、10 時 30 分までに試験室に集合してください。

- (4) 面接について

面接は受験番号順に行いますが、複数の面接室で行うため、必ずしも受験番号が若い人の面接開始時間が早くなるとは限りません。

- (5) 遅刻について

毎試験開始後 30 分以上遅刻した者には受験を許可しません。また、試験開始後は試験が終了するまで、途中退出を認めません。

- (6) 受験票について

受験票を忘れたり紛失したりした場合は、試験当日に入試本部で仮受験票の発行を受けてください。

- (7) 試験当日、学校保健安全法によって出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない方は、他の受験者および監督者等に感染するおそれがあるため、受験をご遠慮願います。なお、それらの感染症に罹患し、入学試験を欠席する場合の対応は、決定次第、本学ホームページ「入試サイト」で公表しますので、出願前に必ず確認してください。

14. 合 格 発 表

- (1) 合格発表日の午前 10 時 00 分頃に本学ホームページ「入試サイト」で合格者の受験番号を発表します（学内掲示は行いません）。ホームページへの掲載は合格発表日を含め 5 日間とします。
- (2) 合格通知書は速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
- 合格者の方で、合格発表日から 5 日以上たっても合格通知書が届かない場合は、本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

15. 入 学 手 続

合格者には、合格通知書とともに「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を郵送しますので、到着後速やかに確認してください。

入学手続期間に次の(1)(2)双方を行うことにより入学手続が完了し、本学への入学が許可されます。

- (1) 合格通知書に同封される振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学金と入学年次前期学費・委託徴収金）を納入する。
- (2) 合格者に郵送される「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を参照し、「入学前ポータル」に必要な情報を登録する。

なお、入学時納入金の納入は下記の（Ａ）または（Ｂ）のいずれかの方法で行ってください。

（Ａ）一括手続（入学時納入金を一括で納入する方法）

- ① 第１次入学手続期間（厳守）に **一括手続** 振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学金と入学年次前期学費・委託徴収金）を納入する。
- ② 第２次入学手続期間に「入学前ポータル」で、入学手続に必要な情報を登録する。

※上記①②の手続を終えることにより、入学手続が完了します。

（Ｂ）２段階手続（入学時納入金（入学金と入学年次前期学費・委託徴収金）を、第１次と第２次の２回に分けて納入する方法）※一括手続の振込依頼書は使用しません。

- ① 第１次入学手続期間（厳守）に **第１次入学手続** 振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学金のみ）を納入する。
- ② 第２次入学手続期間（厳守）に **第２次入学手続** 振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学年次前期学費・委託徴収金）を納入する。
- ③ 第２次入学手続期間に「入学前ポータル」で、入学手続に必要な情報を登録する。

※上記①②③の手続を終えることにより、入学手続が完了します。

—入学手続に関する注意—

- ①入学時納入金は、「電信扱い」の振り込みができる金融機関（「ゆうちょ銀行」を除く。）で納入してください。
- ②金融機関において 10 万円を超える現金の振り込みを行う場合は、振込手続をするご本人を確認する書類の提示を求められます。本学からお送りする振込依頼書とともに、本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）を忘れずご持参ください。
- ③入学時納入金が入学手続期間に納入されない場合は、入学を許可いたしません。
- ④一度受理した入学金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。

16. 入学手続期間（入学金は必ず第１次入学手続期間に納入してください）

入学試験日	第１次入学手続期間	第２次入学手続期間
2025 年 12 月 6 日(土) 実施分	2025 年 12 月 11 日(木)～ 12 月 18 日(木) (厳守)	2025 年 12 月 11 日(木)～ 2026 年 1 月 30 日(金) (厳守)
2026 年 2 月 6 日(金) 実施分	2026 年 2 月 16 日(月)～ 2 月 24 日(火) (厳守)	2026 年 2 月 16 日(月)～ 3 月 3 日(火) (厳守)

入学試験日	インターネット入学手続期間
2025 年 12 月 6 日(土) 実施分	2025 年 12 月 11 日(木)～ 2026 年 1 月 30 日(金) (厳守)
2026 年 2 月 6 日(金) 実施分	2026 年 2 月 16 日(月)～ 3 月 3 日(火) (厳守)

17. 納入金（参考 2025 年度）

(1) 【法／経済／経営／人文学部】入学時納入金（2・3年次編・転入）（単位 円）

納入 時期	学部・学科 費 目		法学部		経済学部	経営学部				人文学部	
			法律学科		経済学科	経営・会計専攻		データサイエンス専攻		人文学科	
	編・転入学年次		2年次	3年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次
第1次	入 学 金		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
第2次	学費	授 業 料（前 期 分）	410,000	385,000	385,000	410,000	385,000	440,000	425,000	425,000	400,000
		施 設 設 備 維 持 充 実 費（前 期）	115,000	105,000	105,000	115,000	105,000	115,000	105,000	115,000	105,000
		学 生 自 治 会 入 会 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	委 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 費 1 年 分	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		学 会 入 会 金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		学 会 費（在 学 期 間 分）	7,500	5,000	5,000	7,500	5,000	7,500	5,000	4,500	3,000
		教 育 後 援 会 入 会 金	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		教 育 後 援 会 費 1 年 分	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		同 窓 会 費 予 納 金	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 料	2,600	1,750	1,750	2,600	1,750	2,600	1,750	2,600	1,750
小 計	51,100	47,750	47,750	51,100	47,750	51,100	47,750	48,100	45,750		
学費（前期）・委託徴収金合計		576,100	537,750	537,750	576,100	537,750	606,100	577,750	588,100	550,750	
編・転入学時納入金合計			776,100	737,750	737,750	776,100	737,750	806,100	777,750	788,100	750,750
学費	授 業 料（後 期 分）	410,000	385,000	385,000	410,000	385,000	440,000	425,000	425,000	400,000	
	施 設 設 備 維 持 充 実 費（後 期）	115,000	105,000	105,000	115,000	105,000	115,000	105,000	115,000	105,000	
編・転入学年次納入金合計			1,301,100	1,227,750	1,227,750	1,301,100	1,227,750	1,361,100	1,307,750	1,328,100	1,255,750

(2) 【法／経済／経営／人文学部】編・転入学年次以降年間納入金（2・3年次編・転入）（単位 円）

費目	学部・学科		法学部		経済学部	経営学部				人文学部	
	編・転入学年次		法律学科		経済学科	経営・会計専攻		データサイエンス専攻		人文学科	
			2年次	3年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次
学費	授	業	料	820,000	770,000	770,000	820,000	770,000	880,000	850,000	800,000
(年額)	施	設	設	備	維	持	充	実	費	230,000	210,000
委 託	学	生	自	治	会	費	1	年	分	—	—
徴収金	教	育	後	援	会	費	1	年	分	5,000	5,000
編・転入学年次以降年間納入金合計			1,055,000	985,000	985,000	1,055,000	985,000	1,115,000	1,065,000	1,085,500	1,015,000

(3) 【現代社会／グローバル・コミュニケーション学部】入学時納入金（2年次編・転入）（単位 円）

納入 時期	学部・学科 ・コース		現代社会学部		グローバル・ コミュニケーション学部	
	費 目	編・転入学年次	現代社会学科	社会防災学科	英語コース	中国語コース
			2年次	2年次	2年次	2年次
第1次	入 学 金		200,000	200,000	200,000	200,000
	授業料（前期分）		440,000	440,000	450,000	450,000
第2次	学 費	施設設備維持充実費 （ 前 期 分 ）	115,000	115,000	115,000	115,000
	委 託 徴 収 金	学 生 自 治 会 入 会 金	—	—	—	—
		学生自治会費1年分	—	—	—	—
		学 会 入 会 金	1,000	1,000	1,000	1,000
		学会費（在学期間分）	7,500	7,500	7,500	7,500
		外部英語試験料	—	—	5,390	—
		教育後援会入会金	5,000	5,000	5,000	5,000
		教育後援会費1年分	5,000	5,000	5,000	5,000
		同窓会費予納金	30,000	30,000	30,000	30,000
		学生教育研究 災害傷害保険料	2,600	2,600	2,600	2,600
		小 計	51,100	51,100	56,490	51,100
		学 費（ 前 期 ） ・ 委 託 徴 収 金 合 計	606,100	606,100	621,490	616,100
		編・転入学時納入金合計		806,100	806,100	821,490
学 費	授 業 料（後 期 分）	440,000	440,000	450,000	450,000	
	施設設備維持充実費 （後 期 分）	115,000	115,000	115,000	115,000	
編・転入学年次納入金合計		1,361,100	1,361,100	1,386,490	1,381,100	

(4) 【現代社会／グローバル・コミュニケーション学部】編・転入学年次以降年間納入金（2年次編・転入）（単位 円）

学部・学科 ・コース	現代社会学部		グローバル・ コミュニケーション学部	
	現代社会学科	社会防災学科	英語コース	中国語コース
費 目	現代社会学科	社会防災学科	英語コース	中国語コース
編・転入学年次	2年次	2年次	2年次	2年次
学費	880,000	880,000	900,000	900,000
授業料				
(年額)	880,000	880,000	900,000	900,000
施設設備維持充実費	230,000	230,000	230,000	230,000
委託	—	—	—	—
学生自治会費1年分				
徴収金	5,000	5,000	5,000	5,000
教育後援会費1年分				
編・転入学年次以降 年間納入金合計	1,115,000	1,115,000	1,135,000	1,135,000

(5) 【薬学部】入学時納入金
(2・3年次編入)

(単位 円)

納入時期	学部・学科		薬学部	
	費目	薬学科		
編入学年次		2年次	3年次	
第1次	入学金	250,000	250,000	
第2次	学費	授業料(前期分)	732,500	727,500
		施設設備維持充実費(前期)	220,000	210,000
	委託徴収金	学生会入会金	1,000	1,000
		学生会費1年分	2,000	2,000
		学会入会金	1,000	1,000
		学会費(在学期間分)	4,000	4,000
		教育後援会入会金	5,000	5,000
		教育後援会費1年分	5,000	5,000
		同窓会費予納金	30,000	30,000
		学生教育研究災害傷害保険料	4,050	3,300
		小計	52,050	51,300
	学費(前期)・委託徴収金合計		1,004,550	988,800
編入学時納入金合計		1,254,550	1,238,800	
学費	授業料(後期分)	732,500	727,500	
	施設設備維持充実費(後期)	220,000	210,000	
編入学年次納入金合計		2,207,050	2,176,300	

(6) 【薬学部】編入学年次以降
年間納入金(2・3年次編入)

(単位 円)

納入時期	学部・学科		薬学部	
	費目	薬学科		
編入学年次		2年次	3年次	
第1次	学費	授業料	1,465,000	1,455,000
	(年額)	施設設備維持充実費	440,000	420,000
	委託徴収金	学生会費1年分	2,000	2,000
		教育後援会費1年分	5,000	5,000
	編入学年次以降年間納入金合計		1,912,000	1,882,000

(7) 【総合リハビリテーション／栄養学部】
入学時納入金(1年次編・転入)

(単位 円)

納入時期	学部・学科・専攻		総合リハビリテーション学部		栄養学部	
	費目	社会リハビリテーション学科	管理栄養学専攻	臨床検査学専攻		
編・転入学年次		1年次	1年次	1年次		
第1次	入学金	200,000	250,000	250,000		
第2次	学費	授業料(前期分)	435,000	425,000	525,000	
		施設設備維持充実費(前期)	150,000	220,000	220,000	
	委託徴収金	学生会入会金	1,000	—	—	
		学生会費1年分	2,000	—	—	
		教育後援会入会金	5,000	5,000	5,000	
		教育後援会費1年分	5,000	5,000	5,000	
		同窓会費予納金	30,000	30,000	30,000	
		学生教育研究災害傷害保険料	3,300	3,300	3,300	
		小計	46,300	43,300	43,300	
	学費(前期)・委託徴収金合計		631,300	688,300	788,300	
	編・転入学時納入金合計		831,300	938,300	1,038,300	
	学費	授業料(後期分)	435,000	425,000	525,000	
		施設設備維持充実費(後期)	150,000	220,000	220,000	
編・転入学年次納入金合計		1,416,300	1,583,300	1,783,300		

(8) 【総合リハビリテーション／栄養学部】
編・転入学年次以降年間納入金(1年次編・転入)

(単位 円)

納入時期	学部・学科・専攻		総合リハビリテーション学部		栄養学部	
	費目	社会リハビリテーション学科	管理栄養学専攻	臨床検査学専攻		
編・転入学年次		1年次	1年次	1年次		
第1次	学費	授業料	910,000	890,000	1,090,000	
	(年額)	施設設備維持充実費	300,000	440,000	440,000	
	委託徴収金	学生会費1年分	2,000	—	—	
		教育後援会費1年分	5,000	5,000	5,000	
	編・転入学年次以降年間納入金合計		1,217,000	1,335,000	1,535,000	

(注)1. 納入金の金額については、必ず合格通知書とともに送付される振込依頼書を参照してください。

2. 在学期間中に消費税(復興税等別名称のものを含む)の増税が行われた場合は、増税率の範囲内において学費(授業料および施設設備維持充実費)を改定することがあります。
3. 総合リハビリテーション学部・栄養学部・薬学部の学費(授業料および施設設備維持充実費)には、実験・実習費を含みます(学外実習にかかる交通費および宿泊費については、個人負担とします)。
4. 薬学部は、4年次に薬学共用試験受験料26,000円、6年次に国家試験対策費20,000円と薬学会終身会費25,000円を別途徴収します。
5. 現代社会学部の学外実習にかかる交通費・宿泊費などは、個人負担となります。また、現代社会学部社会防災学科は、実習時着用の学科指定ユニフォームが全員必要になるため、ユニフォーム代を別途徴収します。詳細については、学部から連絡がありますので必ず確認ください。
6. グローバル・コミュニケーション学部の学費(授業料および施設設備維持充実費)には、留学費用を含みません。
7. グローバル・コミュニケーション学部(英語コース)は、年度ごとに外部英語試験料を別途徴収します。なお、金額については学費請求時にお知らせします。
8. 経営学部経営学科データサイエンス専攻は、全員ノートパソコンを使用する授業がありますので、所定の機能を持ったパソコンが必要になります。なお、詳細については、合格者に資料を送付いたしますので参照してください。

○奨学金等について

学内奨学金および学外奨学金等については、本学ホームページ (<https://www.kobegakuin.ac.jp/scholarship/>) をご参照ください。

18. 入学時納入金の流用について

入学手続後、さらに本学の他の入学試験を受験し、他の学部・学科（専攻・コース）に合格し、かつその学部・学科（専攻・コース）に入学を希望する場合は、すでに納入した入学時納入金を、改めて入学手続する学部・学科（専攻・コース）の入学時納入金として流用することができます。該当者には合格通知書とともに、その旨を通知します。

ただし、本学の専願制入学試験で合格し、入学手続を行った方は除きます。

なお、入学時納入金の額に差がある場合は、次のとおり取り扱います。

- ・既納の納入金が多い場合は、差額を返還します。
- ・既納の納入金が少ない場合は、差額を徴収します。

19. 本学に在籍または在籍していた方の入学金について

過去に本学に在籍していた方（または現在、在籍中の方）は、入学金の優遇措置がありますので、出願時に入学・高大接続センターまでお申し出ください。

20. 入 学 辞 退

入学時納入金を納入後に入学を辞退する場合は、入学辞退届を郵送（簡易書留）してください。

2026年3月31日(火)（消印有効）までに届け出があった者については、入学金を除いた納入金を返還します。

- 入学辞退届の用紙は、合格発表後に送付する入学手続に関する書類（入学のしおり）に添付しています。

21. 入学時に必要な書類について

入学時に大学入学資格の確認が必要な方は、次の証明書を提出していただきますので、事前に取得しておいてください。提出日については入学手続者に対して別途通知します。なお、提出されない場合は編入学・転入学資格が確認できないため、本学への入学を取り消すことがあります。

- (1) 学士の学位取得見込みで受験した方…出身大学の卒業証明書
- (2) 短期大学、高等専門学校を卒業見込みで受験した方…卒業証明書
- (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了見込みで受験した方…専門士または高度専門士の称号取得証明書または修了証明書
- (4) 4年制以上の他大学において2年以上在籍し、学部が出願時に定めた単位数を修得見込みで受験した方…在籍証明書および修得単位数（62単位以上）が記載された学業成績証明書
- (5) 短期大学または4年制以上の他大学において1年以上在籍し、法学部、現代社会学部が出願時に定めた単位数を修得見込みで受験した方…在籍証明書および修得単位数（30単位以上）が記載された学業成績証明書【法学部、現代社会学部のみ】
- (6) 4年制以上の他大学において1年以上在籍し、総合リハビリテーション学部が出願時に定めた単位数を修得見込みで受験した方…在籍証明書および修得単位数（24単位以上）が記載された学業成績証明書【総合リハビリテーション学部のみ】

※証明書は、いずれも原本を提出してください。

22. 注 意 事 項

- (1) 出願書類中に不備があるものおよび出願期間を過ぎたものは、受理しません。
- (2) 出願書類の記載事項について、提出後の変更は認めません。
- (3) 記載事項に、事実と反する事項があった場合には、入学を取り消すことがあります。
- (4) 合格発表後に、出願資格の単位が未修得あるいは在学中の短期大学、高等専門学校、専修学校が卒業できないなど、入学資格がないことが判明した場合は、入学を取り消します。

23. 入学試験の成績照会について（不合格者のみ申請可能）

入学試験の成績照会を希望する場合は、第三者への個人情報漏洩を防止するため、本学入学・高大接続センター窓口（有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）にて本人（またはその代理人）であることを確認したうえで、次のとおり入学試験の成績照会に応じます。

- ・ 不合格者のみが申請可能です。
- ・ 成績照会の内容は受験した各審査項目の評価です。
- ・ 申請期間は当該入試の合格発表日から2026年6月30日(火)とします。
- ・ 過年度入試の成績照会には応じません。
- ・ 成績照会希望者は本学入学・高大接続センター窓口（有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）で、本人であることを確認できるもの（例 生徒手帳）および受験票をご提示ください。代理人による申請の場合は代理権を有することを証明する書面〔委任状（様式は本学ホームページ「入試サイト」に掲載）〕も併せて持参してください。

24. 個人情報の取り扱いについて

受験した方の個人情報については、「神戸学院大学個人情報保護規程」に基づいて、その利用方法を次の2項目に限定し、適正に取り扱うとともに機密性の保持に努めます。

- ① 入学試験の実施、合格発表、入学手続ならびに入学前の準備や入学後の学生生活に本学が利用。
- ② 出身高等学校等での進学指導資料として本学が必要と判断した情報の提供。

なお、出願時に提供された個人情報を入学試験の実施、入学者の受け入れおよび調査分析を目的として機密保持契約を締結した業務委託会社に預託する場合があります。この場合、当該業務委託会社の個人情報の取り扱いについて本学が監督いたします。

〈入学試験に係る個人情報についての照会窓口〉

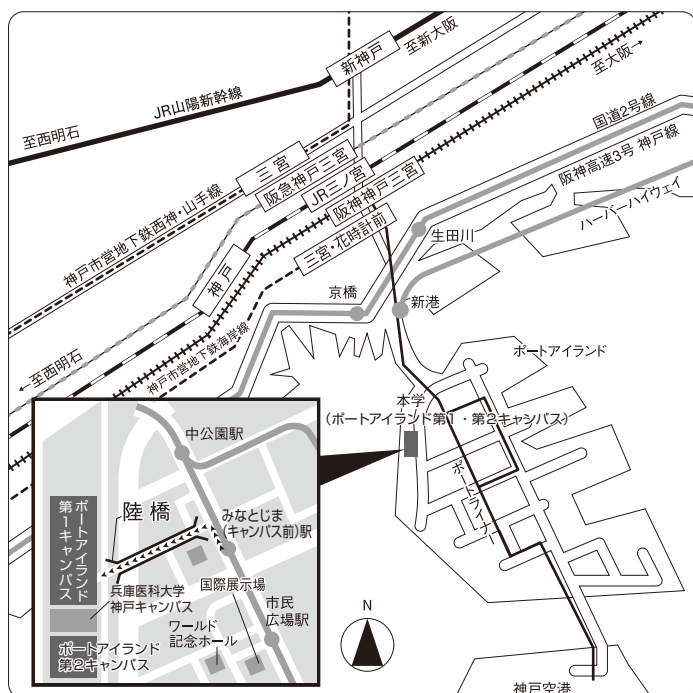
神戸学院大学 入学・高大接続センター

兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬518

TEL 078-974-1972（直通） FAX 078-976-7294

（平日9時～17時30分 土日祝休）

ポートアイランド第1・第2キャンパス



交通機関の案内

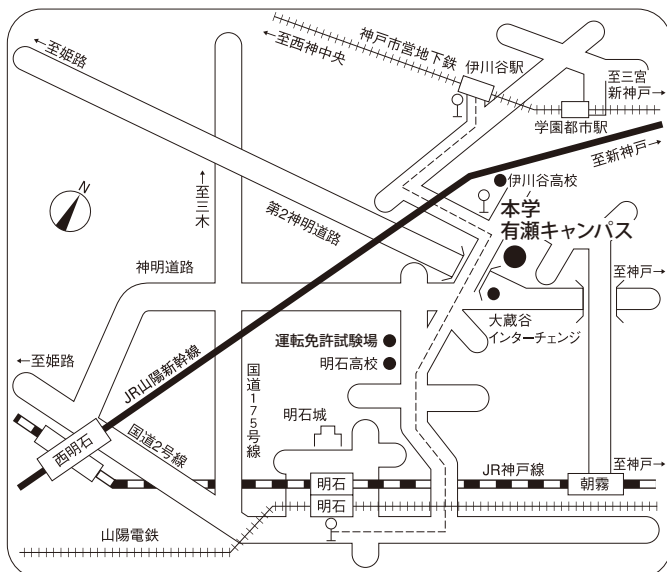
■電車

JR 神戸線「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、神戸市営地下鉄「三宮駅」から神戸新交通ポートライナーに乗りし「みなとじま（キャンパス前）駅」下車。西へ徒歩約6分

■バス

「三宮駅前」から「ポートアイキャンバス行」バスで約14分、「神戸駅南口」から「ポートアイキャンバス方面行」バスで約15分

有瀬キャンパス



交通機関の案内

■電車/JR

JR 神戸線「明石駅」南側西ロータリー「⑦番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学方面行」に乗りし、「神戸学院大学」下車

■電車/神戸市営地下鉄

神戸市営地下鉄西神・山手線「伊川谷駅」駅前バス停「④番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学經由明石駅行」に乗りし、「神戸学院大学」下車

■バス

「三宮（阪神三宮東口）」から快速バス「神戸学院大学有瀬キャンパス方面行」に乗りし、「神戸学院大学（有瀬キャンパス）」または「神戸学院大学口」下車

神戸学院大学 入学・高大接続センター

郵便番号 651-2180
住 所 神戸市西区伊川谷町有瀬 518
電 話 (078) 974-1972 (受験者お問い合わせダイヤル)
(078) 974-1551 (代表)
E-mail nyushi@j.kobegakuin.ac.jp
ホームページ <https://www.kobegakuin.ac.jp>